

令和3年度 秋田県ジュニア特別水泳記録会<連絡事項>

会議は行いません。必ず事前にお読みになり、選手・関係者へ確実に伝達してください

I 競技について

- 1) 本競技会は2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行なう。
- 2) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- 3) 各種目とも、タイムレース決勝とする。
 - ・背泳ぎのスタートは、バックストロークレッジを使用可とするが、調整等は選手の責任のもと実施すること。
- 4) 招集は荷物を荷物置き場に置いてからレース開始予定時間の**10分前**に合わせて受けること。
 - ・待機する際は密を避け、間隔と取ること。
 - ・**館内では常にマスクを着用し、自レーンに入ってからマスクを外して、衣服内のポケットか袋に入れること。(マスクは選手のイス・脱衣ボックスには直接置かないこと)**
ただし、50m競技については、衣服等(マスク)は荷物置き場に置くこと(水着で招集を受けること)。
 - ・飲物の持ち込みは自レーンを含め可とするが、容器のラベルを剥がすこと。
 - ・棄権する場合は必ず棄権用紙に記入し、招集受付へ提出すること。
- ④・届出なしに無断で棄権した場合には罰金3,000円を徴収する。
- 5) G R 6 商標登録規制には十分注意すること。
- 6) 抗議は、その競技終了後30分以内に抗議料10,000円を添えて提出すること。大会総務が裁定する。却下された場合、抗議料は返却しない。
- 7) F I N Aの公認した水着を必ず着用のこと。

II 入場・プールの使用について

- 1) 入場については以下のとおりとする。
 - ・**入場は2階からとする。**
 - ・**当日のチーム代表者・選手・マネージャー全員がそろったチームから順次入場できる。**
 - ・**代表者は健康観察書(各団体用)と同意書を受付に提出し、**確認後に入場を許可する。
 - ・チーム代表者・マネージャーにはADカードを渡すので、常に首から下げて見えるようにすること。(一日ごとに帰りの際は返却すること)
 - ・入場後は控え所か更衣室に移動し、練習時間まで待機すること。(控え所割当参照)

男子(15日)・女子(16日)	秋田市・五城目SS	秋田市・五城目以外
開 場	7:20	7:30
更衣室	男子更衣室	女子更衣室
練習時間(メイン)	7:30~8:20	8:30~9:20
公式スタート	8:05~8:20	9:00~9:15
練習時間(ダイビング・サブ)	8:30~9:10	7:40~8:20
レース前アップ(サブ)	9:20~最終招集	

※メインとダイビング・サブプール(25m)は地区グループで入れ替えとする。

2) 朝の練習について

- ・メインプールはチームごとにレーンを割り当てる。(別紙参照)
- ・偶数レーンはターンサイドから、奇数レーンはスタートサイドから入水すること。
- ・入水の際は、混み合わないよう間隔をとって入水すること。
- ・アップの際は、間隔をとって泳ぐこと。
- ・ダッシュレーンは設けない。
- ・公式スタートは時間になったら、全レーン一斉に行う。混み合わないよう1 m以上の間隔をとって整列すること。偶数レーンもスタートサイドから行うこと。状況によってレーン数を変更する。
- ・ダイビングプール、サブプールは混雑しないよう譲り合って使用すること。
- ・メインとダイビング・サブプール(25m)の練習は地区グループで入れ替えとする。

3) 練習用プール

混雑しないよう譲り合って使用すること。

・サブプール(25m)

9:20から最終レースの招集時間まで使用可とする。

・ダイビングプール

レース後のダウン専用とする。

4) パドルの使用は禁止とするが、シュノーケル・フィンの使用は認める。

5) アリーナ内での飲食は禁止する。

6) 大会当日の参加選手以外のプールの使用は不可とする。

7) コーチのかけ声での指導やホイッスルは禁止し、ソーシャルディスタンスを心がけること。

III 会場の使用について

1) 控え場所と応援席は、別紙選手控え所割当を参照すること。割当てられた後方のスペースと座席を使用し、座席については間隔を取って座り、一度座った席を帰りまで使用すること。後方スペースについても、他チームと間隔を取り使用すること。決められた控え所以外の敷物は禁止する。

2) 更衣室は、男子更衣室、女子更衣室を割り当てに従って使用すること。(別紙参照)

更衣室内のロッカーは使用禁止とする。着替えたら荷物を持って速やかに移動すること。(長居禁止)荷物は更衣室内に置かずに、決められた荷物置き場に置くこと。

3) クラブ旗、校旗の掲揚は禁止する。

4) 入場口以降は土足禁止とする。上履きの使用を認めるが、サンダル以外のシューズとする。

靴袋は各自持参すること。外靴を入れて荷物と一緒に持ち歩くこと。

5) 貴重品の管理は各チームで責任を持って行なうこと。

6) ゴミは各チームで持ち帰ること。

7) 弁当の受け渡しは各チームで責任を持って行なうこと。通告での呼び出しは一切行なわない。

IV 表彰・新記録証について

1) 記録証を全員に配布する。

2) 県記録が樹立された場合は、新記録証を授与する。

3) 午前のレース終了後すぐに全国J O春季大会の賞状伝達を行う。

V その他

- 1) 忘れ物は1階ロビーにて保管する。最終日競技終了後、貴重品を除き直ちに廃棄処分する。
- 2) 控え場所から水着・はだしで移動しないこと。
- 3) **今大会は無観客とする。申請されたコーチ、マネージャー1名ずつ入場可。**
- 4) 館内に消毒液等を置いているので利用し、感染症対策につとめること。
- 5) **館内では常にマスクを着用すること。**